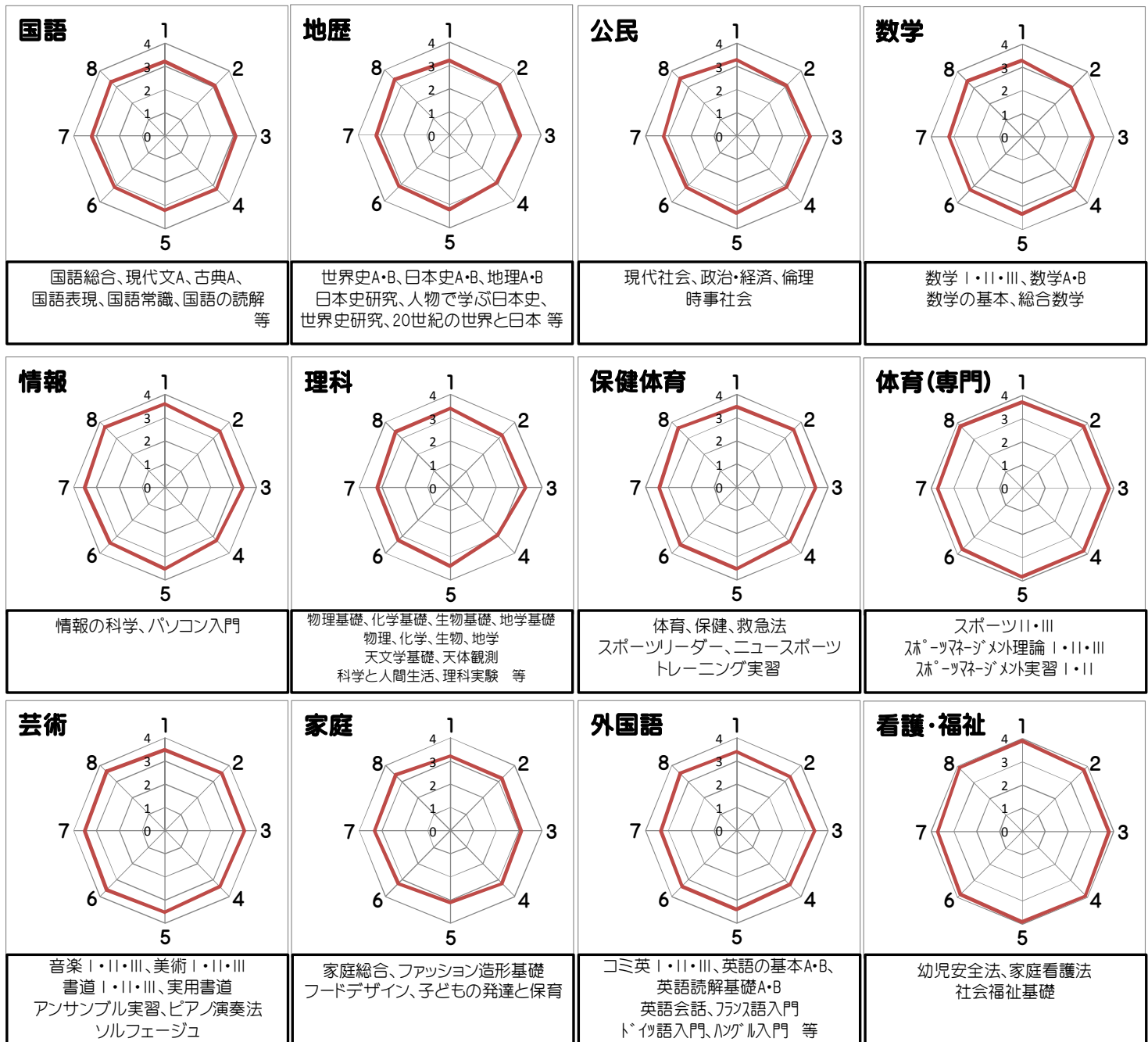


### 平成27年度第一回授業アンケート結果報告

秋冷の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
平素より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、感謝しております。  
前期に行われた授業アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

- 1 アンケートは記名式で、全校生徒を対象に行われています。
- 2 アンケートは次の8つの項目について、教科に合った質問になっています。
  - 1 (授業の準備、教材の工夫) 教材が工夫されるなどして、取り組みやすい授業である。
  - 2 (授業の充実度) 私は、授業で学習した内容がだいたい理解できている。
  - 3 (授業の進め方) 生徒の理解度に合わせて、授業が進められている。
  - 4 (生徒主体の授業の工夫) 授業中、生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会がある。
  - 5 (説明のわかりやすさ) 説明の仕方がていねいで、分かりやすい授業である。
  - 6 (生徒への接し方) 生徒一人一人に目を配った、きめ細かい指導がなされている。
  - 7 (生徒自身の学習への取り組み) 私は、授業でわからないところがあったら、先生や友達に聞いたり、自分で調べたりするなどして分かるよう努力をしている。
  - 8 (生徒自身の態度姿勢) 私は、授業に対して意欲的に取り組んでいる。
- 3 アンケートは次のように、点数化してあります。
 

かなり当てはまる	4	ほぼ当てはまる	3
あまり当てはまらない	2	ほとんど当てはまらない	1
- 4 各教科8項目の結果(平均)がわかるようにグラフ化しました。



<まとめ>  
 全体的には、各教科とも項目の平均はほぼ3を超えており概ね良好な結果といえる。細かく見ていくと、教科では、前年度の学習・中学校までの勉強を前提として授業を実施している科目が低く、興味関心を持って選択履修している体育(専門)・看護福祉が高い。前年度までの学習を十分に確認しつつ、教科に対する苦手意識を克服させ、主体的に授業にかかわる姿勢を生み出すことが大切であろう。この結果をふまえ、各教科ではその対策を検討し、授業改善に向けた研究授業や公開授業を実施し、後期はより「わかりやすい授業」を目指したい。

<生徒の皆さんへ>  
 前期も終わり、クラス・科目の仲間にも慣れ、勉学に部活動に充実した生活を送っていますか。アンケート結果を見ると、総じて将来の進路実現に重要な位置を占める国語・数学、特に前年度までの学習が前提となる科目のポイントの低さが気になります。前年度までの学習を確認しつつ、授業に集中し、出された課題にしっかり取り組んで基礎学力を定着させ、さらに専門科目を学び、目標達成に近づきましょう。授業中にわからないところがあったら、積極的に先生や友達に質問したり、自分で調べるなど予習・復習をすることで、実力アップにつなげてください。